

立花証券・e支店・API(v4r5)、REQUEST IF、 マスタデータ利用方法

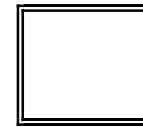
対応バージョン: v4r5-001

作成日: 2020.08.26

更新日: 2024.11.03

検収者: _____

検収日: _____

検収印: 

改定履歴

No	改定日	対応バージョン	改定項目番号	改定内容
1	2020.08.26	v1.0-000	-	新規作成
2	2020.10.30	v3.0-000	改定履歴	改定履歴の修正
3	2022.01.28	v3.0-001	2-7	「上場区分」のインスタンス修正
4	2022.04.15	v3.0-002	目次、1-3、 2-15	「初期ダウンロード終了通知」の追加
5	2023.07.22	v4r4-001	1-3 2-6 2-7 2-9 2-10	派生関連マスタを追記 「優先市場」のインスタンス修正、「例:JSON送信電文」修正 「上場市場」のインスタンス修正 概要を追記 概要を追記
6	2023.12.31	v4r5-001	全体	立花証券・e支店・API専用ページ、マニュアルページリニューアルにより 項目説明やJSON電文サンプルを移動し本資料から削除。
7	2024.11.03	v4r5-001	2-3-1. 2-4-1. 2-4-2. 2-4-3.	Redmine #1115、「株価ボード、東証引け時刻30分延長(ArrowHead v4.0 対応)」 に伴う記載修正 「運用ステータス一覧」の時刻等変更分を反映。 「運用ステータス・データ仕様」の時刻等変更分を反映。 「株式タイムテーブル」の時刻等変更分を反映。 「派生商品タイムテーブル」の時刻変更分を反映。
8				
9				

目次

- 1. 概要
- 1-1. 本資料の読み方
- 1-2. マスタ機能一覧
- 1-3. マスタデータ一覧

- 2 マスタのリレーション
- 2-1. システムステータス
- 2-2. 日付情報
- 2-3. 運用ステータス別状態
- 2-3-1. 運用ステータス一覧
- 2-4. 運用ステータス(株、派生)
- 2-4-1. 運用ステータス・データ仕様
- 2-4-2. 株式タイムテーブル
- 2-4-3. 派生商品タイムテーブル
- 2-5. 欠番
- 2-6. 銘柄マスタ_株
- 2-7. 銘柄市場マスタ_株
- 2-8. 銘柄市場規制_株
- 2-9. 銘柄マスタ_先物
- 2-10. 銘柄マスタ_OP
- 2-11. 銘柄市場規制_派生
- 2-12. 呼値
- 2-12-1. 呼値・データ仕様
- 2-13. 代用掛目
- 2-14. 保証金マスタ
- 2-15. 初期ダウンロード終了通知

1. 概要

本仕様書はマスタ通信電文の仕様を記載するものである。

本仕様に記載される機能を実現するためのインターフェースについては別紙「立花証券・e支店・API、REQUEST I/F、利用方法、データ仕様」参照。

- ・背景色＝黄色…本バージョンの変更箇所
- ・背景色＝灰色…不使用、または取り扱いなし

1-1. 本資料の読み方

マスタは大別して「運用系マスタ」と「銘柄系マスタ」の二種類があり、各項で項目リストと項目の意味について記載する。

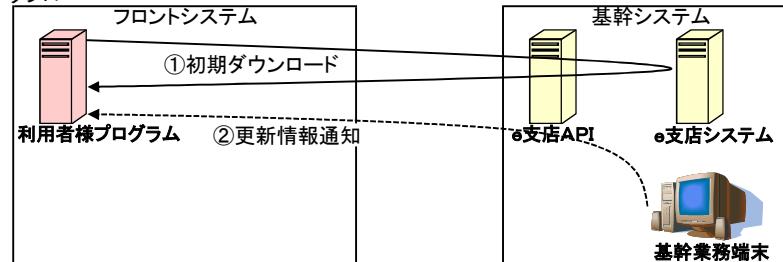
特に説明が必要と思われる項目については、資料でデータの持ち方や一日のステータス推移等を説明する。

※グレーアウトされているマスタや項目については、e支店システムにおいて不使用とする。

1-2. マスタ機能一覧

機能	概要説明
マスタ機能	マスタ(静的)データのフロントシステム提供(初期ロード)、 及びシステム稼働中のマスタ系情報更新(動的)データのリアルタイム提供。

データフロー



- ① 利用者様プログラム起動時、基幹システムのDB(内部メモリ)から稼働時必要なデータをダウンロード。
 - ② 更新情報をリアルタイム通知。
- ※ 基幹システム業務端末から規制情報等更新時、動的データ(顧客注文等)は対象外。
利用者様プログラム起動時処理(この処理の後、顧客はログイン可)のため不要。
- ※ 状態とは取引所依存の注文受付状態等の運用状態。
- ※ 利用者様プログラムからの再送要求に応じ、その時点の該当情報の再送信が可能。

1-3. マスタデータ一覧

マスタ名称	レコード数	データタイプ	マスタ詳細
システムステータス	1件	静的	2-1. システムステータス
日付情報	2件	静的	2-2. 日付情報
運用ステータス別状態	複数件	静的	2-3. 運用ステータス別状態
運用ステータス_株	複数件	動的(UPDATE)	2-4. 運用ステータス_株
運用ステータス_派生	複数件	動的(UPDATE)	2-5. 運用ステータス_派生
銘柄マスタ_株	複数件	動的(UPDATE)	2-6. 銘柄マスタ_株
銘柄市場マスタ_株	複数件	動的(UPDATE)	2-7. 銘柄市場マスタ_株
銘柄市場規制_株	複数件	動的(UPDATE)	2-8. 銘柄市場規制_株
銘柄マスタ_先物	複数件	動的(UPDATE)	2-9. 銘柄マスタ_先物
銘柄マスタ_OP	複数件	動的(UPDATE)	2-10. 銘柄マスタ_OP
銘柄市場規制_派生	複数件	動的(UPDATE)	2-11. 銘柄市場規制_派生
呼値	複数件	静的	2-12. 呼値
代用掛目	複数件	静的	2-13. 代用掛目
保証金マスタ	複数件	静的	2-14. 保証金マスタ
初期ダウンロード終了通知	1件	静的	2-15. マスタ情報初期ダウンロード終了

2 マスタのリレーション

- (1) 運用系マスター…⇒支店システムの運用上のステータス(システム開閉局、注文受付可否等)を管理する。

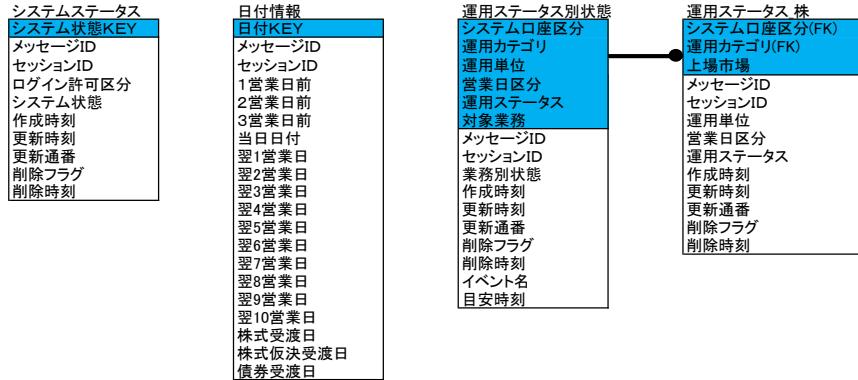
 - ・システムステータス
 - ・日付情報
 - ・運用ステータス別状態(資料_運用ステータス一覧)
 - ・運用ステータス株(資料_株式タイムテーブル)

[ER図]

*青の項目は主キー、外部キーは(FK)。

※線のないマスタは、他のマスターとリレーションがない。

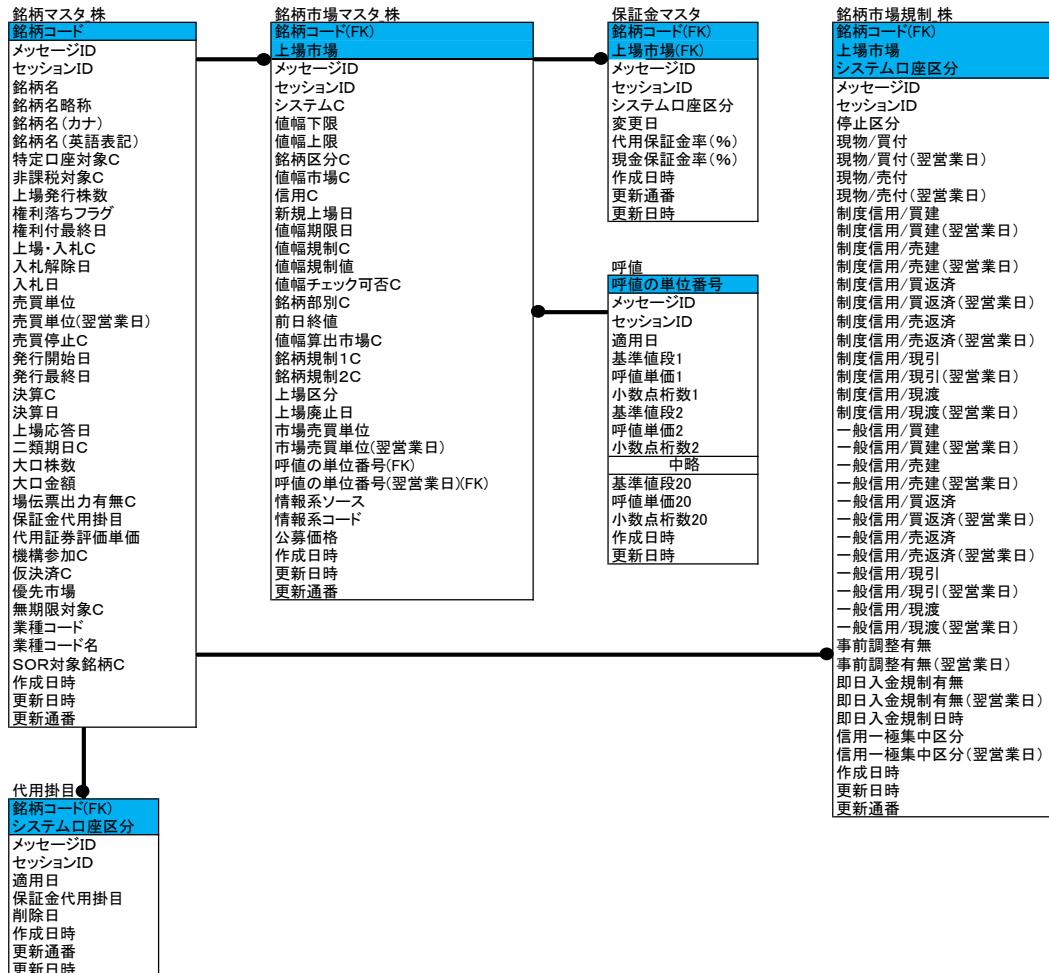
※各マスターの初期ダウンロードが終了すると、「初期ダウンロード終了通知」を送信する。



(2) 銘柄系マスター・銘柄ごとの属性(所属や取引制限等)を管理する。

- ・銘柄マスター株
- ・銘柄市場マスター株
- ・銘柄市場規制株
- ・呼値(資料_呼値)
- ・代用掛目
- ・保証金マスター

[ER図]



2-1. システムステータス

【概要】

システム全体のサービス状態とログイン可否の状態を持つ。
「ログイン許可区分」と「システム状態」をログインチェック等に使用する。
日中運用上の都合(システム障害等)により更新情報を通知する場合がある。

2-2. 日付情報

【概要】

日付KEYで定義されている日を起算日とした前後の営業日を持つ。
日付KEYは当日基準と翌日基準の二種類存在する。
当日基準は、受付開始～後場立会終了(5:30～15:00)に使用し、
翌日基準は、翌日注文受付開始～オンライン閉局(15:00～翌3:30)に使用する。
一日一回サービス起動時にロードされた情報は更新されることはない。
※「資料_株式タイムテーブル」参照
※各日付情報は、「保証金」、「現金引出可能額」、「追証余力」等のチェックに使用する。

2-3. 運用ステータス別状態

【概要】

運用ステータスに応じた運用状態種別、運用状態を管理する。
運用時間帯(前場開局時、前場閉局時等)により随時更新情報を通知する。
「運用ステータス」と「業務別状態」を注文可否チェック等に使用する。

2-3-1. 運用ステータス一覧

運用ステータス別状態 テーブル

※運用ステータス別状態 テーブルには以下のデータが含まれる。(一部抜粋)

このテーブルのデータは基本的に変動することはない。

システム口座区分	運用カテゴリ	運用単位	営業日区分	運用ステータス	イベント名	目安時間	対象業務	業務別状態
102	01	0101	0	000	注文受付	05:30	04	001
102	01	0101	0	100	前場受付開始	08:00	04	001
102	01	0101	0	140	前場立会終了	11:30	04	001
102	01	0101	0	160	前場約定通知出力終了	11:32	04	001
102	01	0101	0	200	後場受付開始	12:05	04	001
102	01	0101	0	240	後場立会終了前	15:25	04	001
102	01	0101	0	260	後場立会終了	15:30	04	000
102	01	0101	0	280	後場約定通知出力終了	15:32	04	000
102	01	0101	0	290	境引現渡受付停止	15:40	04	000
102	01	0101	0	300	株式閉局	15:50	04	000
102	01	0101	0	400	値洗い中	16:00	04	000
102	01	0101	0	500	翌日注文受付開始	16:30	04	002
102	01	0101	0	700	値洗い完了	17:50	04	002
102	01	0101	0	900	オンライン閉局	27:30	04	002

応答電文	テーブル対応列	インスタンス
[-	-
sCLMID=CLMUyouStatus	-	-
sSessionId=	-	-
sSystemKouzaKubun=102	システム口座区分	e支店
sUyouCategory=01	運用カテゴリ	株式
sUyouUnit=0101	運用単位	株式_東証
sEigyouDayC=0	営業日C	営業日
sUyouStatus=000	運用ステータス	注文受付
sTaisyouGyoumu=04	対象業務	注文受付
sGyoumuZyoutai=001	業務別状態	当日可
sCreateTime=0000000000000000	作成日時	-
sUpdateTime=0000000000000000	更新日時	-
sUpdateNumber=0	更新通番	-
sDeleteFlag=0	削除フラグ	-
sDeleteTime=0000000000000000	削除日時	-
sEventName=注文受付	イベント名	注文受付
sMeyasuTime=05:30	目安時間	05:30
]		

運用ステータス_株式 テーブル

※運用ステータス_株式 テーブルには以下のデータが含まれる。(一部抜粋)

このテーブルのデータは運用ステータスが時間により変動する。

システム口座区分	上場市場	運用カテゴリ	運用単位	営業日区分	運用ステータス
102	00	01	0101	0	000

時間	目安	運用ステータス
5:30	000	
8:00	100	
11:30	140	
11:32	160	
12:05	200	
15:25	240	
15:30	260	
15:32	280	
15:40	290	
15:50	300	
16:00	400	
16:30	500	
17:50	700	
27:30	900	

応答電文	テーブル対応列	インスタンス
[-	-
sCLMID=CLMUyouStatusKabu	-	-
sSessionId=	-	-
sSystemKouzaKubun=102	システム口座区分	e支店
sZyouzyouSizyou=00	上場市場	東証
sUyouCategory=01	運用カテゴリ	株式
sUyouUnit=0101	運用単位	株式_東証
sEigyouDayC=0	営業日C	営業日
sUyouStatus=000	運用ステータス	注文受付
sCreateTime=0000000000000000	作成日時	-
sUpdateTime=0000000000000000	更新日時	-
sUpdateNumber=0	更新通番	-
sDeleteFlag=0	削除フラグ	-
sDeleteTime=0000000000000000	削除日時	-
]		

2-4. 運用ステータス(株、派生)

各市場における現在の運用ステータスを持つ。

運用時間帯(前場開局時、前場閉局時等)により随時更新情報を通知する。

運用ステータスの更新タイミングについては、「資料_株式タイムテーブル」参照。

「運用ステータス」を注文可否チェック等に使用する。

2-4-1. 運用ステータス・データ仕様

11時ごろ、注文時、閉局しているか確認する場合

※前提条件として、株式を東証に発注する場合とする。

※テーブル「運用ステータス_株式」を「Aテーブル」、テーブル「運用ステータス別状態」を「Bテーブル」として説明する。

なお、派生商品を扱う場合はAテーブルが「運用ステータス_派生」に置き換わる。

※検索キーの灰色部分は業務や、対象市場などにより変動する。

(1) Aテーブルを以下のキーでSelect

<検索キー>			
システム口座区分	上場市場	運用カテゴリ	営業日区分
102	00	01	(0)
			100

<Aテーブル Select結果>

システム口座区分	上場市場	運用カテゴリ	営業日区分	運用ステータス
102	00	01	(0)	100

※今回のケースでは上記のように運用ステータス「120」を取得。

※Aテーブルの運用ステータスカラムは

バッチなどにより、以下の目安時間に下記の運用ステータスに変更される。

目安時間	運用ステータス
5:30	000
8:00	100
11:30	140
11:32	160
12:05	200
15:25	240
15:30	260
15:32	280
15:40	290
15:50	300
16:00	400
16:30	500
17:50	700
27:30	900

11時時点ではまだ
「120」のまま

(2) Bテーブルを以下のキーでSelect

<検索キー>						
システム口座区分	運用カテゴリ	運用単位	営業日区分	運用ステータス	対象業務	業務別状態
102	01	0101	0	100	04	001
						001

<Bテーブル Select結果>

システム口座区分	運用カテゴリ	運用単位	営業日区分	運用ステータス	対象業務	業務別状態
102	01	0101	0	100	04	001

※今回のケースでは上記のように業務別状態「001」が取得できる。

(3) 業務別状態が「000」は停止中、「001」は受付中、「002」は翌日受付中と判断する。

2-4-2. 株式タイムテーブル

【概要】

運用ステータスの一日の推移を示す一覧。

運用ステータス設定単位: 市場(東証)

運用ステータスTBL

運用ステータス別状態管理TBL

営業日

No.	イベント	トリガ	東証										
			時刻	運用 ステータス	評価 単価	採用 値幅	余力 基準	値洗い	市場 閉局	市場トリガ (約定出)	市場状態	照会	注文 (受付)
1	注文受付	夜間バッチ完了 ～出合注文取り込み完了	5:30	000	時価	マスタ	当日可	停止	非表示	未受信	時間外	当日可	当日可
2	前場受付開始	市場管理電文	8:00	100	↓	↓	↓	↓	↓	↓	1場受付中	↓	↓
3	前場立会終了	市場管理電文	11:30	140	↓	↓	↓	↓	↓	↓	時間外	↓	↓
4	前場約定通知出力終了	市場管理電文	11:32	160	↓	↓	↓	↓	↓	1場受信済	↓	↓	↓
5	後場受付開始(※1)	市場管理電文	12:05	200	↓	↓	↓	↓	↓	↓	2場受付中	↓	↓
6	後場立会終了前(※1)	時刻	15:25	240	↓	↓	↓	↓	表示	↓	↓	↓	↓
7	後場立会終了(※1)	市場管理電文	15:30	260	↓	↓	↓	↓	非表示	↓	時間外	↓	停止
8	後場約定通知出力終了(※1)	市場管理電文	15:32	280	↓	↓	↓	↓	↓	2場受信済	↓	↓	↓
9	現引現渡受付停止	時刻	15:40	290	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓
10	株式閉局	後場約定通知受付終了(※2)	15:50	300	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓
11	値洗い中	担保解除完了	16:00	400	↓	↓	↓	開始	↓	↓	↓	↓	↓
12	翌日注文受付開始	全顧客値洗い完了	16:30	500	↓	↓	翌日可	↓	↓	↓	↓	翌日可	翌日可
13	値洗い完了	差分注文繰越完了	17:50	700	↓	↓	↓	終了	↓	↓	↓	↓	↓
14	オンライン閉局	注文入力終了後	27:30	900	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	停止

※1 半日立会時は市場管理電文を受信しないため遷移しない

※2半日立会時は前場約定通知受付終了が遷移条件となる

2-4-3. 派生商品タイムテーブル

運用ステータスの一日の推移を示す一覧。

運用ステータス設定単位: 市場+原資産+商品種別

営業日

No.	イベント	トリガ	OSE_日経225_先物									
			時刻	運用 ステータス	対象業務							
当日 ↓ 翌日	1 日替り前受付停止	夜間パッチ完了	5:30	000	時価	時価	当日可	当日可	非表示	未受信	時間外	当日可
	2 受付開始		7:10	050	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓
	3 日中受付開始	市場管理電文 (M_PRE_OPEN_NO_J-NET)	8:00	100	↓	↓	↓	↓	↓	↓	1場受付中	↓
	4 日中プレクロージング	市場管理電文 (A_PRE_CLOSE)	15:40	200	↓	↓	↓	↓	表示	↓	↓	↓
	5 日中立会終了	市場管理電文 (A_AUCTION_CLOSING)	15:45	250	↓	↓	↓	↓	非表示	↓	時間外	停止
	6 日中約定通知受付終了	市場管理電文 (A_AUCTION_END)	15:50	300	↓	↓	↓	↓	↓	1場受信済	↓	↓
	7 派生閉局	日中約定通知受付終了	15:50	350	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓
	8 夕場受付開始	時刻	17:50	500	↓	↓	翌日可	翌日可	↓	↓	2場受付中	翌日可
	9 オンライン閉局	時刻	27:30	900	↓	↓	↓	↓	↓	2場受信済	時間外	停止

2-4-3. 派生商品タイムテーブル

運用ステータスの一日の推移を示す一覧。

運用ステータス設定単位:市場+原資産+商品種別

営業日

No.	イベント	トリガ	OSE_日経225_OP									
			時刻	運用 ステータス	対象業務							
当日 ↓ 翌日	評価 単価	採用 値幅	余力 基準	照会	市場 閉局	市場トリガ (取引終了)	市場時間	注文 (受付)				
	1 日替り前受付停止	夜間パッチ完了	5:30	000	時価	時価	当日可	当日可	非表示	未受信	時間外	当日可
	2 受付開始		7:10	050	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓
	3 日中受付開始	市場管理電文 (M_PRE_OPEN_NO_J-NET)	8:00	100	↓	↓	↓	↓	↓	↓	1場受付中	↓
	4 日中プレクロージング	市場管理電文 (A_PRE_CLOSE)	15:40	200	↓	↓	↓	↓	表示	↓	↓	↓
	5 日中立会終了	市場管理電文 (A_AUCTION_CLOSING)	15:45	250	↓	↓	↓	↓	非表示	↓	時間外	停止
	6 日中約定通知受付終了	市場管理電文 (A_AUCTION_END)	15:50	300	↓	↓	↓	↓	↓	1場受信済	↓	↓
	7 派生閉局	日中約定通知受付終了	15:50	350	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓
	8 夕場受付開始	時刻	17:50	500	↓	↓	翌日可	翌日可	↓	↓	2場受付中	翌日可
	9 オンライン閉局	時刻	27:30	900	↓	↓	↓	↓	↓	↓	2場受信済	時間外
												停止

2-6. 銘柄マスタ_株

e支店システムで取り扱う株式銘柄についての一覧で、銘柄ごとの各種属性を項目として保持する。
銘柄の新規上場や上場廃止等で日々更新がある。
日中運用上の都合により更新情報を通知する場合がある。

2-7. 銘柄市場マスタ_株

市場に属する銘柄に関する情報を登録している。
(例)トヨタ自動車(7203)の場合、東証と名証に上場しているため、2レコード存在する。
日中運用上の都合により更新情報を通知する場合がある。
注文画面の表示制御や注文入力チェック等で使用する。

2-8. 銘柄市場規制_株

各部店の銘柄+市場に関する規制情報を持つ。
日中運用上の都合により更新情報を通知する場合がある。
注文時の取引規制チェック等に使用する。

2-9. 銘柄マスタ_先物

先物の銘柄情報を登録している。
日中運用上の都合により更新情報を通知する場合がある。
限月が今月以降(今月を含む)のマスタデータに限定。

2-10 銘柄マスタ_OP

オプションの銘柄情報を登録している。
日中運用上の都合により更新情報を通知する場合がある。
限月が今月以降(今月を含む)のマスタデータに限定。

2-11 銘柄市場規制_派生

派生商品用の規制情報。

2-12. 呼値

市場や銘柄ごとに異なる呼値の一覧を管理する。

注文する銘柄が該当する基準値段から呼値単価を取得し、注文時の呼値チェックに使用する。

一日一回サービス起動時にロードされた情報は更新されることはない。

「資料_呼値」を参照。

2-12-1. 呼値・データ仕様

「呼値の単位番号」をキーとした呼値単位のレコードを持つ。

呼値は銘柄、市場ごとに参照するレコードが異なり、以下のデータ例のように格納されている。

呼値テーブルのデータ例

呼値の単位番号	適用日	基準値段1	呼値単価1	小数点桁数1	基準値段2	呼値単価2	小数点桁数2	...
101	20140101	3000		1	0	5000	5	0
102	20140101	10000		1	0	50000	5	0
103	20140101	1000		0.1	1	5000	0.5	1
318	20140101	999999999		10	0	0	0	0
319	20140101	999999999		5	0	0	0	0
418	20140101	50		1	0	1000	5	0

- 呼値の単位番号** … 呼値テーブルのキー。銘柄市場マスタ_株や銘柄マスタ_先物などに同名のカラムがあり、各銘柄はその呼値の単位番号をキーにこのテーブルより対象の行を選択する。
(例)8411の銘柄市場マスタ_株の呼値の単位番号には「103」が入っているので、8411に関する呼値を使用する場合は呼値テーブルの呼値の単位番号が「103」の行を対象に使用する
- 適用日** … 登録日(運用上は不使用)。
- 基準値段1～20** … 基準値段カラムに入っている値段以下の場合は、同番号の呼値単位を使用します。
(例)単位番号「103」の場合、1000円以下の場合は呼値単価「0.1」を使用するので999.9円などの発注ができる。
また、1000円～5000円の場合は呼値単価「0.5」を使用するので1000.5円などの発注ができる。(1000.1円の発注はできません)
※呼値単位には小数点の含んだ形でデータが入っています。小数点桁数をみて小数点の数値に直す必要などはあります。
なお、基本的にいずれかの基準値段には999999999が入っているので20列のうちに対象の値がない場合は考慮しなくてよい

2-13. 代用掛目

代用掛目をシステム口座区分ごとに持つ。
一日一回サービス起動時にロードされた情報は更新されることはない。
注文時の保証金チェック等に使用する。

2-14. 保証金マスタ

各部店の銘柄+市場での各保証金率を持つ。
一日一回サービス起動時にロードされた情報は更新されることはない。
注文時の保証金チェック等に使用する。

2-15. 初期ダウンロード終了通知

各マスタの初期ダウンロードが終了したことを通知する。
「CLMEventDownloadComplete」以降は、日中にマスタ変更がある場合、
該当変更データを応答送信する。